

2020年現役活動報告

ALL 東工大舞踏研究部主将 杉村 峻也

ALL 東工大舞踏研究部 OBOG の皆様

今年度現役主将を務めました杉村峻也でございます。例年は燕舞会総会・懇親会の場で口頭にて部活動の状況を報告しておりましたが、このコロナ禍で燕舞会総会・懇親会が中止となったことを踏まえ、書面にて今年度の活動を報告いたします。

今年度は新型コロナウイルスの影響により例年のような部活動を行うことはできず、新歓・練習会など部員が集まった活動はできませんでした。代わりにオンラインで開催するなど工夫を凝らして新入部員を増やし、技術指導も可能な限り行いました。

昨年度の燕舞会後の冬の国公立戦・後期理工戦では Sr・Jr 共に多くのカップルが入賞し、Sr では準優勝・Jr では優勝という大きな成績を残すことができました。さらに冬の国公立戦では団体の部で 3 位になるなど部としても成績を収めることが出来ました。

その後は新型コロナウイルスの影響で多くの試合が中止となりましたが、昨年 11 月から、無観客・オンラインという新たな形で学連の試合が戻ってまいりました。そして、秋東部・冬全では引退を間近に控えた四年生カップルが素晴らしい成績を残し、有終の美を飾ることができました。

東部学連ではコロナ対策を行いながら今後も大会の開催を予定しているので、東工大舞研としましても従来のように部活動を再開し、さらには部として大会での結果を残していきたいと考えています。

また、次期部長は東工大新三年の中前圭人に決定しました。このような状況下ですが少しずつ部活動への規制も緩和されつつありますので、安全面には十分に注意を払いつつ可能な限り活動を継続していきたいと思えます。

そして、先日明治学院大学から提携のお話を持ちかけられ、東工大として受け入れる形で話を進め、先日の評議委員会で正式に承認されました。

今後、提携を組む際の取り決めについてさらに具体化していく予定です。詳しい内容については追って連絡いたします。

今後とも ALL 東工大舞踏研究部をよろしくお願い致します。